



シルバー河北

編集・発行 公益社団法人 河北町シルバー人材センター 広報委員会

〒999-3511 河北町谷地甲2325番地の2 TEL 0237-73-4680

FAX 0237-73-4686

URL https://www.webkic.co.jp/kahoku_sc/index.html



▲街路樹剪定作業 (5/1 若葉町地内)



▲草刈作業 (5/10 河北ふるさとの森公園)



▲道路植込み除草作業 (6/12 荒中地内)

目立たぬ作業を黙々と

公園などの公共施設、街路樹の管理などもシルバー人材センターの大切な仕事となっています。



理事長あいさつ

理事長 阿部 喜一郎

町民の皆様、町内事業所の皆様には平素より当シルバー人材センターをご利用いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、令和5年度を振り返りますと、猛暑のため農作業の依頼が少なかったこと、少雪により雪掃き作業がなかったこと、また植木の剪定作業の依頼内容が簡素化されたことなどにより、個人家庭の作業が縮小いたしました。このようなことから、受託事業は前年度実績を下回りました。気候変動がシルバー事業にも影響することを実感いたしました。派遣事業は受託事業からの切り替えもあり派遣登録者も増加し、前年を大きく上回りました。しかし、全体的には厳しい環境での事業展開となり、契約額は前年度を5%ほど下回る実績となりました。

会員数については、16名の新規加入者がありましたが、15名の方が退会し、5年度末時点では224名となりました。全国シルバー人材センター事業協会が掲げる「会員100万人達成計画」での当センターの6年度末目標は299名ですが、その到達には、厳しい状況が続くものと

思われます。会員数の拡大は最重要課題であり、皆様からの加入の声掛け等、ご協力をお願いいたします。

令和6年度事業につきましては、会員の加入拡大に努め、特に外作業者の後継者確保のため研修や会員への働きかけを進めます。新しく選任されました役員と職員が共に「自主・自立・共働共助」といったシルバー事業の基本理念と「安全は全てに優先する」とのスローガンのもと取り組んでまいります。会員同士の融和を図るとともに、安全な就業については、滑り、つまずき、踏み外し「など就業中の転倒事故予防の徹底に留意しながら事業を進めてまいりますので、会員の皆様のご協力をお願いいたします。」

事業を成し遂げるためには「心と身の健康」が基本となります。毎日が楽しくなるよう健康管理には充分気を配っていただきたいと思います。

結びに、今後とも関係各位、会員の皆様のご指導ご協力をお願いし、併せて皆様方のご健康とご活躍を祈念申し上げます。

令和6年度 定時総会を開催

令和6年度定時総会が、6月6日午後1時30分からシルバー人材センター研修室で町長、町議会議員などの来賓の出席を得て開催されました。総会出席者237名中、実出席者数78名、委任状提出者108名、合計186名の出席となりました。

阿部理事長の挨拶、来賓の挨拶に引き続き、議長に鈴木貞二さん（長西）が選出され、議事に入りました。最初に①令和5年度収支補正予算 ②令和5年度事業報告 ③令和6年度事業計画 ④令和6年度収支予算について事務局より報告が行われました。続いて令和5年度決算書類について、監査報告に引き続き審議が行われ、承認されました。また、任期満了による役員改選が行われ、新役員が選任されました。シルバー人材センター表彰もあわせて行われ、役員、地域班長、専門委員会委員



議長をつとめた
鈴木貞司さん



通常開催となった定時総会（6/6）

員としてセンターの事業運営に貢献された方々、会員として長年就業された方々が表彰されました。

定時総会に引き続き、会員の互助会である「シルバーひなの会」総会も開催され、大江ひなの会会長の挨拶に引き続き、令和5年度事業報告・収支決算、令和6年度事業計画・収支予算が報告、審議され、全議案が原案のとおり可決されました。また、役員改選も行われ新役員が選任されました。

令和6年度表彰者

役員表彰

榎 久雄（南町）
佐藤 三好（吉野）

役員として長年にわたり
基本理念に基づく事業運営に寄与

地域班長表彰

大場 弘子（北口南）
和合 勝宏（長表東）

地域班長として長年にわたり
センターと会員との連絡体制を整え、事業運営に寄与

専門委員表彰

押野 修作（9区）
鏡 律子（末北）

専門委員として長年にわたり
センター事業運営に尽力され
事業の推進・発展に寄与

会員表彰

押野 修作（9区）
今田 愛子（16区）
齊藤 好子（新吉田南）
八矢 清子（岩枝）
逸見 昌平（下榎）
会員として10年間以上継続して在籍
（敬称略）



表彰を受けられた会員の方々



受賞者を代表して佐藤三好さんがあいさつ

令和5年度事業報告

「人生百年時代」といわれる今日、高齢者がいきいきと活躍し続けることが出来る「生涯現役社会」の実現のため、事業を進めてまいりました。

就業の拡大

受託事業については1067件の事業を受注し、契約額は7979万円となり前年度に比べ、3194万円の減となりました。これは、受注の形態が派遣事業（町シルバー人材センターと県連合会が派遣元事業主となり、会員が事業所等に派遣される就業形態）に切り替えられたものが多かったことから大きく減となったものです。一方その派遣事業については49件の事業を受注し、契約額は4513万円となりました。2つを合わせた契約額合計は1億2492万円となり、前年度に比べ654万円の増となりました。多くの町民の皆様からのご利用に感謝申し上げます。

会員の拡大

生涯現役社会の実現の受け皿となり、多様な地域の声に応えるため会員の増員に努めました。入会説明会、会員募集チラシの配付、広報紙による事業内容の周知等を行った結果、16人の新規入会者を迎えました。一方、15人が退会し、5年度末の会員数は前年度から1人増の224人となりました。

令和6年度事業計画 基本方針

「生涯現役社会」実現の受け皿となると同時に、地域の期待に応えられるよう引き続き努めていきます。

就業の拡大

女性会員の増加に伴い、女性が活躍出来る就業の拡大のほか、地域社会のニーズと会員の就業ニーズのマッチングを図り就業の拡大を図ります。

会員の拡大

毎月1回の定例会説明会に加え、町内4か所での出張入会説明会、女性限定入会説明会の実施や、広報紙・チラシでセンターの事業紹介に努め入会を促進します。

安全・適正就業の推進

「安全は全てに優先する」を合言葉に、各種安全講習会を実施するほか、安全・適正就業委員会を中心に就業場所の巡回パトロールを実施し、就業上の事故防止に努めます。

そのほかの取り組み

町内イベント会場や公共施設でのボランティア活動（清掃、草取り）による地域貢献に取り組みます。また、会員の就業調整業務のデジタル化により利便性の向上、効率化を進めていきます。

2024 センター内の主な活動(1月～9月)



▲山形県警交通安全ゆとり号での講習会(3/11)



▲刈払機安全講習会(5/14)



▲谷地地区ボランティア活動(谷地ひなまつり会場)(3/30)



▲植木手入れ安全講習会(6/14)



かほくあいこども園の皆さん



▲いきいき広場就労(こども園がジャガイモ掘り体験)(7/22)



▲タオル寄贈(眺葉園・眺葉の家、ひいなの里)(8/21)



▲学童保育補助スタッフ講習会(9/3)



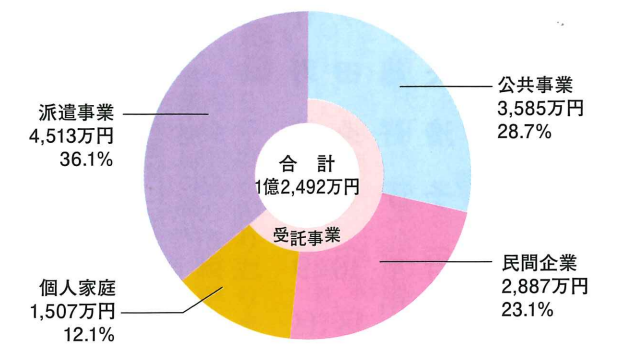
▲溝延地区ボランティア活動(溝延城址公園)(8/18)

令和5年度 `職種別、受注契約額・受注件数

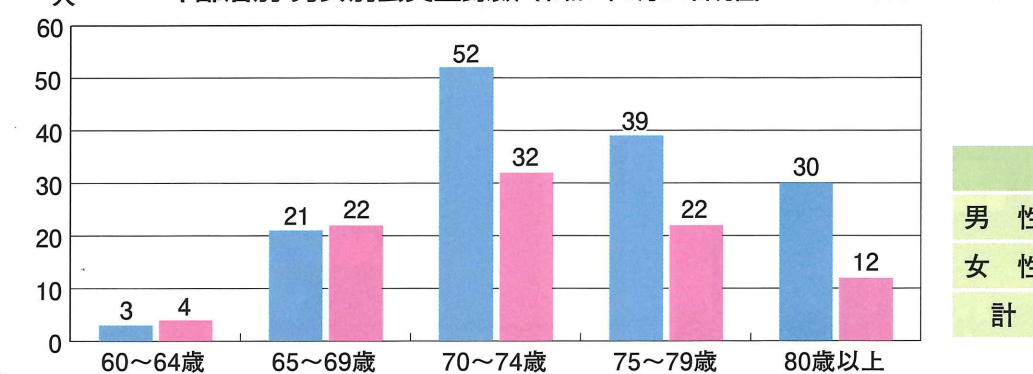
職 種	受注契約額(万円)	受注件数(件)
技術・技能分野	1,395	280
事務分野	359	90
管理分野	1,485	12
折衝外交分野	8	2
一般作業分野	4,650	548
サービス分野	82	135
労働者派遣分野	4,513	49
計	1億2,492万円	1,116

※職種についての具体的な仕事については6ページの「こんな仕事をしています!」をご覧ください。

令和5年度 `発注者別、受注契約額



年齢層別・男女別会員登録数(令和6年8月31日現在)



	人数	平均年齢
男 性	145人	74.7歳
女 性	92人	72.9歳
計	237人	74.0歳

監事	東海林和子(土慶小路)
監事	青柳正道(栄町)
幹事	茂木千佳子(長表東)
幹事	保科隆一(天満)
幹事	永井勉(内楯)
幹事	塩矢久美子(要害)
幹事	岡崎和夫(弥勒寺)
幹事	阿部せつ子(上沢南)
幹事	浅黄忠(長表西)
幹事	渡部誠一(天満)
副会長	若木悟郎(2区)

会員互助会ひなの会新役員紹介(令和6・7年度)

監事	後藤幸子(塩之瀬)
監事	青木国昭(長表東)
理事	日塔幸雄(畑中)
理事	武田栄悦(長表東)
理事	高橋紀子(内楯)
理事	菅原洋子(高区)
理事	今田秀喜(16区)
理事	木嶋和男(笹川)
理事	小野美紀子(末北)
常務理事	後藤浩一(上工)
副理事長	後藤一博(白山堂)
理事長	阿部喜一郎(下沢北)

新役員紹介(令和6・7年度)

センター専門委員会委員紹介(令和6・7年度)

◎印 委員長

総務委員会

◎後藤	一博
木嶋	和男
日塔	幸雄
板坂	正夫
軽部	登志男
古澤	洋子

広報委員会

◎小今	野田
奥山	秀義
軽部	曜子
中嶋	敏隆
松田	俊子

女性委員会

◎菅原	洋子
高橋	紀子
茨木	久美
加藤	はま子
岸富	紀子
若木	京子

安全・適正就業委員会

◎武後	田山
奥藤	千鶴子
栄	健勝
悦	一昭
浩	昭市
今	須高
斎	藤
部	藤
藤	正
田	隆
一	次
啓	幸
進	雄

私たちと一緒に働きませんか 会 員 募 集 中

入会説明会のご案内

◆シルバー人材センターで働くためには

入会説明会に参加していただき、センターの会員になることが必要です。

◆定例説明会（毎月第1水曜日）

日時：10月2日、11月6日、12月4日、1月8日、2月5日、3月5日 いずれも13時30分から

場所：河北町シルバー人材センター会議室

◆女性向け説明会 事務局女性職員が説明を行います。

日時：10月11日（金） 13時30分から 場所：河北町シルバー人材センター会議室

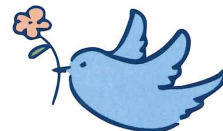
◆出張説明会 3月上旬に各地区センター等での説明会を予定しております。

◆会費など

年会費3,000円（夫婦で入会のときは、いずれか一方を免除）

会員互助会費1,000円 合計4,000円 ほか、入会金500円（入会初年度のみ）

公益社団法人 河北町シルバー人材センター TEL 0237-73-4680



こんな仕事をしています！

技術・技能分野

- ・障子・襖・網戸張り
- ・植木剪定
- ・雪囲い
- ・簡単な大工仕事 など



事務分野

- ・一般事務
- ・葬儀帳場筆耕
- ・賞状書き、垂れ幕作成
- ・宛名書き
- ・パソコン入力・文書作成 など



管理分野

- ・公共施設管理
- ・福祉施設管理
- ・ゴルフ場コース管理
- ・駐車場管理 など



サービス分野

- ・家事援助
- ・生活支援（買物、掃除）
- ・花壇の水やり など



一般作業分野

- ・文書仕分け
- ・清掃作業
- ・農作業補助
- ・草取り、草刈り
- ・畑うない など



労働者派遣分野

- ・学童保育補助
- ・調理補助
- ・自動車運転業務
- ・事業所での軽作業
- ・町広報の配達
- ・不法投棄物回収など



事務局だより

シルバー人材センターの運営で、重要なものが会員就業中の安全対策・事故防止です。熱中症が心配される天候が予想されるときは、早朝からの作業や作業時間の短縮や日延べをお願いしております。また、高所での作業など作業中の安全の確保が難しいものは、一部お断りすることがあります。発注者の皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

あしがき

元旦の能登半島地震に心を痛めていた矢先、県内の庄内・最上地方が集中豪雨に見舞われ、いつ、どこで思いもよらない災害が起こるかもしれない状況に不安でいっぱいになります。お互い、もしもの時のことを想定して、できる限り心と物品の備えをしておきたいものです。

広報委員会は今回から新たなメンバーとなり、シルバー人材センターに対する理解が深まるような紙面づくりに努めたいと思っています。どうぞよろしくお願ひします。

（広報委員 小野）

印刷：株式会社 武田印刷



この広報紙は、自然環境保護のため
植物油インキと再生紙を使用しています。